



熱海 重徳 議員

1、体育施設の整備・管理について

**Q** ①鷹来の森運動公園について、改修等要望の対応は。  
 ②体育施設管理について、休館日の開放、予約体制の改善は。  
 ③総合型地域スポーツクラブの取り組み、日本体育大学との連携は。  
 ④ツール・ド・東北の取り組みについて。

**A** ①鷹来の森内屋内運動場は現在、照明交換などの修繕工事を行っている。そのほか要望への対応は活用状況や必要性も合わせて検討していく。  
 ②利用者のアンケート等をもとに、教育委員会等と協議し柔軟に対応していく。  
 ③来年度早い時期にスポ

ーツクラブを設立できるような計画を進めている。また、第50回クロスカントリー大会に日本体育大学陸上部選手を招待する調整を行っている。  
 ④今回5回目の開催となるが、県議時代から行事に関わり、やっと本市でも開催することになった。今後も長く継続していきたい。

**Q** 体育行事・施設整備について  
**A** スポーツ振興を図る



▲イトナブ石巻によるプログラミング体験

- 1、プログラミング教育対応策について
- 2、国語が好きになり、その力を伸ばす方策について



櫻井 政文 議員

**Q** プログラミング教育が必修化される。これは日本の明日を決定づける可能性のある重要な改訂である。①プログラミング教育を実施する環境だが、情報機器の整備はどうするのか。  
 ②プログラミング教育を支援する専門家や支援員は確保されているか。

**A** ①機器類の整備には膨大な予算が伴うので、段階的に整備を進めていく。②教職員を対象としたICT教育研修会に参加、習得した内容を他の教職員へ伝達している。  
**Q** テレビやゲームで子供の読書離れが進んでいる。国語の勉強法では読書は重要であ

る。①授業以外の読書時間を増やすための方策は。②古典の朗読が国語力を伸ばす上でも有効と思うがどのように考えるか。  
**A** ①始業前に読書タイムを設定したり、読書習慣を身に付けるよう指導している。②多様な古典が教材になっている。古典の朗読をさらに効果的に活用

**Q** プログラミング教育対応策は  
**A** 順次環境整備を進めていきたい



▲あおい地区北に、建設された体育館